

親和アートギャラリー

夏季企画展

山下 充展

2020年
6月4日(木)～8月29日(土)

現在、親和アートギャラリーでは、季節展示室・絵画展示室1に於いて夏季企画「山下充展」を開催しています。

山下充は、長年にわたって南仏カンヌを拠点にヨーロッパの風景を描いたことで知られます。詩情あふれる色彩と卓越した筆致で描かれた豊かな作品は、多くの人の心に語りかけ魅了する力を宿しています。親和銀行コレクションを形成する上でのキーパーソンである二代頭取の北村徳太郎は、若き日の山下を応援した一人です。本展では、1950年代後半から1980年代前半までに制作された油彩画を中心に特集展示いたします。

このほか、近代洋画、日本画、陶磁器、ロシアアイコンなど約140点の常設展示も行っております。

山下 充(やました・たかし):1926～2016年。静岡県志太郡(現、焼津市)生まれ。画家を志し小堀進に水彩画を学ぶ。その後、長崎県ゆかりの画家・野口彌太郎の知遇を得て、以後師事する。戦後、長崎に度々訪れ、1981年には「長崎を描く山下充展」を長崎市内で開催。後年は富士山を主題とした作品を多数発表し、2002年からは郷里の静岡・日本平を拠点とした。賞歴：宮本三郎記念賞、川村賞(川村文化振興財団)など。



「ベニスを歌う」 1981年/F40号

親和アートギャラリー
鑑賞無料

開館時間：10:00～16:00(入館は15:30まで)

休館日：日・月・祝日、年末年始(12/31～1/3) ※土曜日が祝日の場合は開館

長崎県佐世保市島瀬町4-24 親和銀行島瀬ビル1F 島瀬バス停から徒歩3分、JR佐世保駅から徒歩約20分 TEL.0956-23-4856

